

基本操作 メニュー

 フランススコ会訳『聖書』(2011)

新約聖書 **旧約聖書** 語句検索 オプション ヘルプ 終了

基本操作 旧約聖書 創世記 1章の表示 訳註の表示

1

2

The screenshot shows a Bible software interface with three main windows. The top window is the main application, titled 'フランススコ会訳「聖書」(2011)', with a menu bar containing '新約聖書', '旧約聖書', '語句検索', 'オプション', 'ヘルプ', and '終了'. The middle window, titled 'フランススコ会訳・聖書', contains a '【書物リスト】' (Book List) on the left and a '解説を読む' (Read Commentary) pane on the right. The book list includes '創世記' (Genesis), '出エジプト記' (Exodus), 'レビ記' (Leviticus), '民数記' (Numbers), '申命記' (Deuteronomy), 'ヨシュア記' (Joshua), '士師記' (Judges), 'ルツ記' (Ruth), 'サムエル記上' (1 Samuel), 'サムエル記下' (2 Samuel), '列王記上' (1 Kings), '列王記下' (2 Kings), '歴代誌上' (1 Chronicles), '歴代誌下' (2 Chronicles), 'エズラ記' (Ezra), 'ネヘミヤ記' (Nehemiah), 'トビト記' (Tobit), 'ユデイト記' (Judeitha), 'エステル記' (Esther), 'マカバイ記一' (1 Maccabees), 'マカバイ記二' (2 Maccabees), 'ヨブ記' (Job), '詩編' (Psalms), '箴言' (Proverbs), 'コハレト' (Canticles), '雅歌' (Song of Songs), '知恵の書' (Wisdom of Solomon), 'シラ書' (Sirach), 'イザヤ書' (Isaiah), 'エレミヤ書' (Jeremiah), '哀歌' (Lamentations), and 'バルク書' (Baruch). The '解説を読む' pane shows the contents of Genesis 1, including '創世記 <1>章' and '◆第一部 世界と人間の起源(1・1-11・26)'. The right window, titled 'フランススコ訳聖書 Gen <1>章 聖書本文', shows the text of Genesis 1:1-11. The bottom window, titled 'フランススコ会訳聖書 Gen <1>章 訳註', shows the commentary for Genesis 1:1-11. Red arrows and numbers 1 through 5 indicate the steps to navigate the interface: 1 points to the '旧約聖書' menu item, 2 points to '創世記' in the book list, 3 points to '創世記 <1>章' in the commentary pane, 4 points to the '訳註表示' (Show Commentary) button, and 5 points to the commentary text in the bottom window.

1

2

3

4

5

【書物リスト】

創世記

出エジプト記

レビ記

民数記

申命記

ヨシュア記

士師記

ルツ記

サムエル記上

サムエル記下

列王記上

列王記下

歴代誌上

歴代誌下

エズラ記

ネヘミヤ記

トビト記

ユデイト記

エステル記

マカバイ記一

マカバイ記二

ヨブ記

詩編

箴言

コハレト

雅歌

知恵の書

シラ書

イザヤ書

エレミヤ書

哀歌

バルク書

解説を読む

創世記

<1>章

◆第一部 世界と人間の起源(1・1-11・26)

◆宇宙の創造

◆人間の創造

<2>章

◆エデンの園

◆最初の女

<3>章

◆誘惑と墮落

◆楽園からの追放

<4>章

◆カインとアベル

◆カインの子孫と文明の始まり

◆セトの子孫と祭儀の始まり

<5>章

◆アダムの子孫

<6>章

◆人類の墮落

◆罰としての洪水

◆箱 船

<7>章

◆乗 船

◆洪 水

<8>章

◆水の衰え、下船

◆洪水後ささげた犠牲

<9>章

◆祝 福

◆契 約

◆ノアの子孫

訳註表示

◆第一部 世界と人間の起源 (1・1-11・26)

◆宇宙の創造

001初めに、神は天と地を創造された。

002地はむなしく何もなかった。闇が深淵の上にあり、神の霊が水の上を覆うように舞っていた。

003神は仰せになった、「光あれ」。すると、光があった。神はその光を見て善しとされた。

004神は光と闇とを分け

005光を「昼」と名づけ

朝となり、一日目が過

006次に、神は仰せにな

けよ」。すると、その

007神は大空を造り、そ

008神は大空を「天」と

目が過ぎた。

009次に、神は仰せにな

いた所が現れよ」。す

010神は乾いた所を「地

れた。神はそれを見て

011また神は仰せにな

もち実を結ぶあらゆる

りになった。

012地は草木を、すなわ

ふあらゆる種類の木と

013そして夕べとなり朝

註◆宇宙→(1) 祭司伝承による第一の創造の経緯(1・12・3参照)では、古代に普及していた考えに基づいて宇宙のことが描かれている。記事は当時の知識を反映したもので、今日知られているような科学的なものではない。著者は、人間が特に万物の霊長として神によって創造され、万物の支配権にあずかっていることを説いている。創造の業は六日間に分けられ、七日目に休息となっている(2・23)。これは守るべき安息日(出20・811、31・1318、シナイ山で神と民が結んだ契約の徴であり、イスラエル人にとって最も重要な掟となっている)を教え諭すためである。

註002→(2) 1節の「創造する」の原語は「バラ」(1・21、27、2・3、5・12、6・7も同じ)。このヘブライ語は神の場合にだけ用いられ、労することなく造る、すなわち言葉または意志によって造るという意味。2節の「深淵」は、古代の世界開闢説の中の「原始の海」という語に相当する。しかし、聖書の中の「深淵」は神の支配下にあつてまったく受動的である。能動的なのは「神の霊」、すなわち創造力である。「覆うように舞っている」という動詞はまれな語で、鷺が雛鳥を飛ばせようとして、その巢の上を舞っている様を描く申32・11に用いられている。

註005→(3) 直訳では「一日」で動詞はない。8、13、19、23、31節の二、三、四、五、六日の場合も同じ。

基本操作 旧約聖書 創世記の「解説を読む」

The screenshot shows the 'Franziskaner Bible' software interface. The main window is titled 'フランシスコ会訳『聖書』 (2011)'. The menu bar includes '新約聖書', '旧約聖書', '語句検索', 'オプション', 'ヘルプ', and '終了'. The left pane, labeled '【書巻リスト】', lists various books of the Bible, with '創世記' (Genesis) selected. A red arrow labeled '1' points to this selection. The middle pane, labeled '解説を読む', shows the table of contents for Genesis, with chapters 1 through 9 listed. A red arrow labeled '3' points to this pane. The right pane, titled 'フランシスコ会訳『聖書』・解説', displays the commentary for Genesis. A red arrow labeled '2' points to the '創世記' entry in the left pane. A red arrow labeled '4' points to a '解説情報のコピー' (Copy Commentary Information) button in the right pane. A tooltip box with a mouse icon explains that the right mouse button can be used to copy the selected text information, limited to 1000 characters.

フランシスコ会訳『聖書』 (2011)

新約聖書 旧約聖書 語句検索 オプション ヘルプ 終了

フランシスコ会訳『聖書』 1

【書巻リスト】

創世記
出エジプト記
レビ記
民数記
申命記
ヨシュア記
士師記
ルツ記
サムエル記上
サムエル記下
列王記上
列王記下
歴代誌上
歴代誌下
エズラ記
ネヘミヤ記
トビト記
ユデイト記
エステル記
マカバイ記一
マカバイ記二
ヨブ記
詩編
箴言
コヘレト
雅歌
知恵の書
シラ書
イザヤ書
エレミヤ書
哀歌
バルク書

解説を読む

創世記

- <1>章
 - ◆第一部 世界と人間の起源(1・1-11・26)
 - ◆宇宙の創造
 - ◆人間の創造
- <2>章
 - ◆エデンの園
 - ◆最初の女
- <3>章
 - ◆誘惑と墮落
 - ◆楽園からの追放
- <4>章
 - ◆カインとアベル
 - ◆カインの子孫と文明の始まり
 - ◆セトの子孫と祭儀の始まり
- <5>章
 - ◆アダムの子孫
- <6>章
 - ◆人類の墮落
 - ◆罰としての洪水
 - ◆箱 船
- <7>章
 - ◆乗 船
 - ◆洪水
- <8>章
 - ◆水の衰え、下船
 - ◆洪水後ささげた犠牲
- <9>章
 - ◆祝 福
 - ◆契 約
 - ◆ノアの子孫

創世記解説

創世記は旧約聖書全体の前書きであるが、厳密には律法であるモーセ五書への序論である。五書のうち、一貫して歴史を物語るのは本書だけであり、他の四書に見られるような律法のまとまった部分や、その一部も見られない。しかしながら、本書には、イスラエルの人々が後に守るべきモーセ律法の基礎となる歴史的起点、あるいは先例が示されている。これは安息日について (2・3-4)、礼拝と献げ物について (4・3、26、8・20)、十分の一の献げ物について

解説情報のコピー

マウスの右ボタンで
選択したテキスト情報をコピーできます。1000文字以内です。

「ベレシット」である。この書名は創造の「歴史」、特に人間の創造とそれに続く神と人間の関係の出発点を適切に表している。本書のギリシア語名は「ゲネシス」である。この語は、本書の内容、すなわち事物の起源と選ばれた民イスラエルの祖先の起こりを示している。本書はアダムの子孫を取り除いていく形式を取っており、それに従えば、本書は十の「トレドス」によって分けることができる。この「トレドス」のギリシア語訳が「ゲネシス」である。「トレドス」の根本的意味は「産出」であるが、次の十のトレドスの羅列からも分かるように、確実な意味は箇所によって異なる。いちばんよく用いられる訳語は「系図」であるが、「経緯」「歴史」とも訳される。十の「トレドス」は次のとおりである。

(一) 天地創造の経緯 (2・4)、(二) アダムの子孫 (5・1)、(三) ノアの子孫の歴史 (6・9)、(四) ノアの息子、セム、ハム、ヤフェトの子孫 (10・1)、(五) セムの系図 (11・10)、(六) テラ (アブラハムの父) の系図 (11・27)、(七) アブラハムの息子イシュマエルの系図 (25・12)、(八) アブラハムの息子イサクの系図 (25・19)、(九) エサウすなわちエドムの系図 (36・1、

基本操作 聖書の各書巻の章の情報のコピー（マラキ書 3章）

The screenshot shows the 'Franzisko Bible' application. On the left, a '【書巻リスト】' (Book List) pane displays a list of books. 'マラキ書' (Malachi) is selected at the bottom. The main pane shows the 'マラキ書' (Malachi) book structure, with chapter 3 ('<3>章') highlighted. A red arrow points from this chapter to a right-click context menu in the main text window. The menu options are '旧約本文のコピー' (Copy Old Testament Text) and 'すべてを選択' (Select All). A second red arrow points from the 'すべてを選択' option to the text window. The text window displays the text of Malachi 3, with some text highlighted in blue. A mouse cursor is positioned over the 'すべてを選択' option.

マウスの右ボタンで、「すべてを選択」をし、章全体の情報をコピーすることができます。

基本操作 旧約聖書 創世記 1章2節の翻訳比較研究

1

2

3

4

5

002の冒頭をダブルクリックします->

「OK」をクリックすると情報がコピーされます

【フランススコ会訳】
Gen 12 地はむなしく何もなかった。闇が深淵の上にあり、神の霊が水の上を覆うように舞っていた。
【新共同訳】
Gen 12 地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。
【口語訳】
Gen 12 地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、神の霊が水のおもてをおおっていた。
【新改訳2017】
Gen 12 地は茫漠として何もなく、闇が大水の面上にあり、神の霊がその水の面を動いていた。
【新改訳改訂3】
Gen 12 地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上にあり、神の霊が水の上を動いていた。
【新改訳】
Gen 12 地は形がなく、何もなかった。やみが大いなる水の上にあり、神の霊は水の上を動いていた。
【NKJV】
Gen 12 The earth was without form, and void; and darkness was on the face of the deep. And the Spirit of God was hovering over the face of the waters.
【TEV】
Gen 12 the earth was formless and desolate. The raging ocean that covered everything was engulfed in total darkness, and the Spirit of God was moving over the water.
【KJV】
Gen 12 And the earth was without form, and void; and darkness was upon the face of the deep. And the Spirit of God moved upon the face of the waters.
【リビング・バイブル】
Gen 12 地球はまだ形が定まらず、やみにおおわれた水の上を、さらに神様の霊がおおっていました。
★コピーしますか？

OK キャンセル